

土地について

基本情報

所在地(地番) :

地積 :

権利証の保管場所 :

固定資産評価額 :

土地の用途 :

権利の種類

所有権(全部)

所有権(持分 : 分の)

借地権

その他()

抵当権(担保)の設定 : あり なし

担当者連絡先 :

(共有者がいる場合)

氏名 :

連絡先

氏名

連絡先

(借地契約をしている場合)

地主又は借主 :

連絡先 :

住所 :

不動産会社 :

連絡先

住所 :

契約書の保管場所 :

契約日 :

次回更新日 :

前回の更新料 :

賃料 :



ここがポイント!!

土地の所在地は登記上の地番を記載しよう

登記簿上に割り振られている地番は、住居表示(住所)と異なる場合があります。登記簿謄本や固定資産税の課税明細書、権利証に記載されている地番を記載しましょう。

建物について

基本情報

所在地(地番) :

家屋番号 :

戸建て

マンション等(一棟)

マンション等(一戸)

その他()

権利証の保管場所 :

固定資産評価額 :

建物の用途 :

権利の種類

所有権(全部)

所有権(持分 : 分の)

抵当権(担保)の設定 : あり なし

担当者連絡先 :

(共有者がいる場合)

氏名 :

連絡先

氏名

連絡先

(借家契約をしている場合)

借主 :

連絡先 :

住所 :

不動産会社 :

連絡先

住所 :

契約書の保管場所 :

契約日 :

次回更新日 :

預り済の敷金 :

賃料 :

預貯金について

金融機関名：

支店名：

普通 定期 当座 () 口座番号：

通帳・カードの保管場所：

備考：

金融機関名：

支店名：

普通 定期 当座 () 口座番号：

通帳・カードの保管場所：

備考：

金融機関名：

支店名：

普通 定期 当座 () 口座番号：

通帳・カードの保管場所：

備考：

金融機関名：

支店名：

普通 定期 当座 () 口座番号：

通帳・カードの保管場所：

備考：

金融機関名：

支店名：

普通 定期 当座 () 口座番号：

通帳・カードの保管場所：

備考：

株式について

銘柄：

株数：

証券会社：

支店名：

顧客番号：

担当者：

連絡先：

備考：

銘柄：

株数：

証券会社：

支店名：

顧客番号：

担当者：

連絡先：

備考：

銘柄：

株数：

証券会社：

支店名：

顧客番号：

担当者：

連絡先：

備考：

銘柄：

株数：

証券会社：

支店名：

顧客番号：

担当者：

連絡先：

備考：

銘柄：

株数：

証券会社：

支店名：

顧客番号：

担当者：

連絡先：

備考：

有価証券・投資信託等について

種類：	保有数：
窓口機関：	担当者：
証券番号：	額面金額：
連絡先：	備考：

種類：	保有数：
窓口機関：	担当者：
証券番号：	額面金額：
連絡先：	備考：

種類：	保有数：
窓口機関：	担当者：
証券番号：	額面金額：
連絡先：	備考：

種類：	保有数：
窓口機関：	担当者：
証券番号：	額面金額：
連絡先：	備考：

種類：	保有数：
窓口機関：	担当者：
証券番号：	額面金額：
連絡先：	備考：

その他の財産について

種類・名称：

保管場所：

シリアルナンバー：

特徴：

証券番号：

額面金額：

種類・名称：

保管場所：

シリアルナンバー：

特徴：

証券番号：

額面金額：

種類・名称：

保管場所：

シリアルナンバー：

特徴：

証券番号：

額面金額：

種類・名称：

保管場所：

シリアルナンバー：

特徴：

証券番号：

額面金額：

種類・名称：

保管場所：

シリアルナンバー：

特徴：

証券番号：

額面金額：

種類・名称：

保管場所：

シリアルナンバー：

特徴：

証券番号：

額面金額：

種類・名称：

保管場所：

シリアルナンバー：

特徴：

証券番号：

額面金額：

貸付金・借入金

貸付金

貸付先：	連絡先：
貸付総額：	残額： 年 月時点
契約日：	弁済期限：
弁済方法：	担保の設定：
契約書の保管場所：	
備考：	

借入金・ローン

借入先：	連絡先：
借入総額：	残額： 年 月時点
契約日：	弁済期限：
弁済方法：	担保の設定：
契約書の保管場所：	
備考：	



ここがポイント!!

借入金がある場合は存在を明らかにしておく

借入金やローンなど「マイナスの財産」を残すのは後ろめたい気持ちがあるかもしれませんが、存在を隠してしまうと、利息や遅延損害金が増え、余計に遺族の負担になってしまいます。

大切な家族をトラブルから守るためにも、借入金・ローンがある場合は、その存在を明らかにしておきましょう。